日本キリスト教団 東金教会〔４６〕

2017年11月12日 降誕前第７主日礼拝

年度目標　《神と共に闘う信仰者》

聖　句　しっかりと立つことができるように、神の武具を身に着けなさい。　エフェソ書６章１３節

【礼拝式次第】

司式	朴
奏楽	中里
受付	澤本
案内	寺内
名札係	藤本
礼拝感謝祈祷	武田
〃　〃	猪野
前奏	中里
讃美歌 87B	一同
使徒信条 566	〃
交読文 33	司・会衆
主の祈り 564	一同
聖書 ヨハネ福音書 14：1～6	司会者
祈祷	朴
新聖歌 294	一同
み言葉の伝え	中村征一郎
「真理を通って」	
讃美歌 494	
献金	
礼拝感謝	武田
〃　〃	猪野
報告	朴
頌栄 541	一同
祝祷(派遣)	中村征一郎
後奏 新聖歌58	聖歌隊

【集会案内】

聖書研究祈祷会　11月15日(水)午後7:30より
早天祈祷会　月-金7時(除祭日)メーヤー館
聖書輪読会　11月19日(日)9:50-10:10
礼拝準備祈祷会　11月19日(日)10:25-10:30

【報告】

☆本日は召天者記念礼拝を守りました。先に召された方々を覚え，私たちも聖書の神に忠実な歩みをして行きたいと願っております。

☆礼拝後午後１時より納骨堂におきまして墓前礼拝を守ります。また，故小林　姉のご夫君小林　様の埋骨も致します。ご遺族，関係者の方々，ご都合のつく方はご参列下さい。

☆去る１１月９日持たれました幼稚園年長組の卒園旅行は秋晴れの下、元気に行って来ることが出来ました。ご加祷有り難うございました。

☆次週の幼児祝福礼拝は朴牧師担当されます。ご加祷下さい。

☆九十九里教会クリスマスコンサートのご案内が来ております。12月2日(土)午後３時よりです。お時間のございます方はお出かけ下さい。

【分区・支区・教区報告】

○11/21 10:30 東総分区牧師会 於・九十九里

【11月12日～11月19日の誕生者】

○山根　姉　○中村　兄

※おめでとうございます。主に繋がる枝々であることを覚え、皆で祈り合わせて参りましょう。

【先週集会状況】

集会名	男	女	計
主日礼拝(11/5)	18	36	54
聖研祈祷会(11/8)	3	3	6
聖書輪読会(11/5)	3	4	7
教会学校(10/29)	13	17	30

早天祈祷会			
日	男	女	計
11/6	1	2	3
11/7	1	2	3
11/8	1	2	3
11/9	1	2	3
11/10	1	2	3

主日礼拝献金(11/5)……２９，３９３円
教会学校献金(11/5)……１０，５７７円

【今日のメッセージ】

題　[真理を通って]
聖　書　ヨハネ福音書１４:１～６
1、召された方々を覚えて

2、天に繋がる命

3、道，真理，命

【次週(１１月１９日)礼拝案内】

題　[どうして私ですか]
聖　書　出エジプト記6:１０～１３
交読文　３０
讃美歌　４６５番　４６１番　２９１番

【次週(11月１９日)礼拝当番者】

御言葉の伝え …	朴
司式者 …	藤本
奏楽者 …	中里
受付者 …	今井
案内者 …	安延
名札当番 …	宮中
礼拝感謝祈祷 …	藤田
〃　〃 …	三枝
cs お話し …	岡部
会堂清掃者 …	武田
〃　〃 …	
花係 …	猪野
看板書き …	土肥

【聖書から】

「わたしたち強い者は、強くない者の弱さを担うべきであり、自分の満足を求めるべきではありません。」

ローマ書一五章一節

「わたしたち強い者は」とパウロは言う。してみると彼は、自分は信仰者の群の中で強い者に位置していると自覚していたようである。そして信仰者の群には強い者だけでなく弱い者もいるということも認識していたということである。しかし信仰者の群の中での強い、弱いとは何を基準としての言葉だろうか、当時のクリスチャンがどれほどいたのかは知らないが、その中は様々であったろう。性格の強い人、意思の強い人、我慢強い人、押しの強い人、はたまた自分の得になることならば人をはねのけても自分の利益に固執する我執の強い人、縄張り意識が強く、人を排除するに強い人：、強いと言うことも善し悪し様々である。もちろんパウロの言う強い人とはこんな強さでなく、信仰において強い人ということである。ならば信仰において強いとはどういう強さなのか。一言でいうならはっきりと神に土台を置いて生きている人の強さである。この世の様々の価値より神に生きることを優先する人である。

けれどもこのような信仰に生きる恵みを知っている者でも、そこから先がある。己の強さ正しさを相手に主張するばかりで、相手の弱さを共に担うことのできない強さがある。相手の弱さまで担う強さをパウロは求めている。相手が己を投げ出してまで神を信じることができない場合もある、あるいは歪んだ信仰から自由にされない場合もある、己の欠けに振り回され、それを乗り越えられないような場合や大きな困難に逢着し途方に暮れる弱さもある。まことに信仰の弱さも様々である。ただ晴しさでなく、本当に相手のことを思う思いがその土台になければならないということである。そのような信仰者の群こそ教会の理想である。

【礼拝心得】

①礼拝は前奏から後奏までを守る。
②入堂したら私語を交さず、前奏までの時を黙想する。
③遅れてきた者は静かに入堂し、特に祈祷の時は入堂を控え、その場で共に祈りを守る。
④礼拝後は互いに挨拶を交し、交わりの時を持つ。
⑤各自週報棚を整理し、欠席者に週報を届ける。